

男 女 共同参画

# あすてっぴ



～誰もが自分らしく輝くために～

## 男女共同参画社会づくりのための意識調査を行いました

別府市における男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の施策の推進を図るために、別府市在住の20代以上の男女3,000人（無作為抽出）及び事業所を対象に調査を実施しました。

### 市民意識調査結果

\*主な項目を掲載しています \*前回調査 H27 年と比較しています

#### 固定的性別役割分担意識 (%)

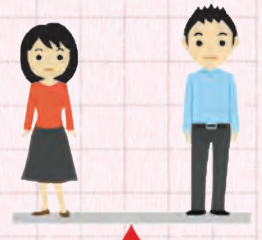
	H27	R3
同感できない	44.6	63.4
どちらとも言えない	42.1	29.9
同感する	7.6	4.3

#### 男性の育児・介護休暇（休業）取得に対する意識 (%)

	H27	R3
積極的にとるべき	17.2	26.8
取ることは賛成だが現実的には取りにくい	74.9	66.6
取る必要がない	2.3	1.5

#### 女性が職業を持つことへの意識 (%)

	H27	R3
結婚・出産に関わらず職業を持ち続けた方がよい	37.9	62.7
子どもができたら仕事を辞め大きくなったら職業を持つ方がよい	36.4	13.0
職業を持たない方がよい	0.6	0.2



「男は仕事、女は家庭」のような固定的性別役割分担意識について「同感できない」が前回調査と比較し6割を超えており、女性が職業をもつことに対する意識も理解も高まっています。

さらに男性が育児休暇・介護休暇を取得することについても、「積極的に取るべき」の割合が前回と比較して増加しており、男性の育児・介護休暇取得に対する意識も高まっていることがわかります。

### 調査項目について

- 性別（男女）の意識について
  - 仕事について
  - 教育について
  - 人権について
  - メディアでの表現について
  - 仕事と生活の調和について
  - 地域活動について
  - 男女共同参画に関する認知度について
  - 男女共同参画施策への要望について
- に関する32項目の調査を行いました。

ご協力ありがとうございました。

# 事業所意識調査結果

\*主な項目を掲載しています

## 女性の管理職について

女性管理職の状況については、5年前と比較し「増えた」と回答した割合は従業員数が多くなるにつれて増加する傾向にあり、市内事業所においても女性管理職が徐々に増える傾向にあります。

女性を管理職にすることについての問題については、

- 女性は家庭での責任があるので、長時間の労働を要求しにくい
- 管理能力の面で女性の適任者が少ない
- 女性自身が管理職になることを望んでいないなどとなっています。女性管理職登用の課題として、**仕事と家庭の両立が課題**として高い割合を占めており、職場環境の働き方の見直しも必要と考えられます。



## 育児・介護休暇について

事業所における男女がともに育児・介護をしながら働けるような状況について、「制度があり利用もある」は、

- 半日または時間単位の有給休暇の付与制度
- 短時間勤務制度
- 家族のための休暇の付与制度

の順となっており従業員数が多くなるにつれ、利用割合も高くなっています。

一方で、

- 妊婦の通勤緩和措置
- 配偶者の出産時の休暇
- 子どもの看護休暇制度、介護のための休業制度は、「制度はあるものの利用がない」と回答した割合が多くなっています。**職場での利用促進や周囲の理解が必要**となってきます。

## 育児休業取得について

従業員数が多くなるにつれ育児休業取得率も増加していますが、男性の育児休業取得率については、従業員数に限らず低い状況にあります。

育児休業や介護休業制度を定着させるための課題は、

- 休業期間中の代替要員の確保が難しい
- 他の職員の業務負担が多くなる

となっており**仕事と家庭を両立させるための環境整備が課題**となっています。



## 別府市に期待すること

### 市民意識調査より

- 労働時間の短縮など、男女が家事、育児、介護などを分担できる働き方を確保する
- 保育、介護施設の充実
- 家庭や学校でのジェンダー平等教育を行うこと など

女性が社会で活躍するための支援や学校教育・家庭教育でのジェンダー平等教育を望まれていることがわかりました。

### 事業所意識調査より

- 保育施設や保育サービスの充実
- 女性従業員が資格を取得するための事業主への補助金
- 女性を再雇用した事業主への補助金 など

女性が社会進出するための保育施設・保育サービス等の就業環境の整備及び男女共同参画を推進する事業所への動機づけや事業所に対する市の取組の情報提供・普及啓発の経路や手段について検討していく必要があると考えます。

## 調査結果をもとに

別府市は、市民のみなさんがともに暮らしやすい社会づくりや、ともに働きやすい環境づくりを目指すため「第3次男女共同参画プラン」を策定しています。 \*令和4年3月末 公開予定



発行

別府市市民課 市民活躍支援室 別府市男女共同参画センター「あす・べっぷ」  
〒874-0903 別府市大字別府字野口原3030番地16  
TEL 0977-21-8289 Eメール [asubepu@city.beppu.lg.jp](mailto:asubepu@city.beppu.lg.jp)

編集：あすてっぷ市民編集委員

\* 編集後記 \*

男女共同参画の意識は、自分が学んできた教育や現状での損得で固執したり、変化したりするのかなと思います。

何か変、違和感を感じる中に自分はどのような意識を持っているのかな？なぜそれがいいと思っっているのかな？と考えると、男女がともに過ごしやすい未来が見えてくるのではと思いました。